

20170108 「中風の人のいやし」

目 標：中風の者の救いの記事から、イエス様は私たちの信仰を見られることと、罪を許す大いなる力を持っておられることを掴む。

聖書箇所：マルコ 2：1-15 時 間：10分

暗誦聖句：「イエスは彼らの信仰を見て、中風の者に『子よ、あなたの罪はゆるされた』と言われた」（マルコによる福音書 2：5）

道 具：ホワイトボード、ペン

対象者：小6×1 小5×1 小3×3 小2×2 未就園児×4

留意点：イエスが中風の者の信仰を見たのかどうかについては議論があるので、聖書に記載されていることを丁寧に確認するようにする。子供たちの信仰告白についての無用の混乱を避けるため、4人の信仰だけで癒され救われたと認識されないよう留意が必要である。

段階	時間	教師から	子供に予想される反応	備考
課題確認	2分	<p>中風って知っていますか</p> <p>イエス様の噂はこの人たちのところにも届いていました。誰でもイエス様はいやしてしまうのです。</p> <p>あなたならどうしますか。</p> <p>本人も、少なくとも嫌がってはいなかったと思われれます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知らない</li> <li>・連れていく</li> </ul>	<p>おそらく彼らは知らないと思われるので、イメージを持たせるため、脳卒中で障害が残った人など具体的な症状を述べる。歩行困難、言語障害などである。</p> <p>連れて行かないという子は、何か問題を抱えていると思われる。それを追求する必要があるだろうが、本時では、教師側から「私なら連れていくけどなあ」などと述べて、次へ進む。時間の都合による。意思疎通がどれくらいできるかについては聖書は沈黙している。拒む意思がなかった程度が確実なところだろう。それを主は顧みたのである。</p> <p>考えさせて、次の行動のすごさを浮き彫りにしたい。</p>
課題探究	6分	<p>では、どう連れていきましょう</p> <p>就いたら、イエス様は家の中で、とてもたくさんの方が来ていて、中に入れそうもありません。</p> <p>あなたならどうしますか</p> <p>彼らは家の屋上にのぼり、イエス様のいるあたりに穴をあけ始めたのです。イエス様は吊り下げられた中風の男を見て、暗誦聖句を言いました。彼らは中風の癒しを願ってイエス様の許へ来たのですが、イエス様は、それよりはるかに難しく、大きな問題である罪までも、解決してしまわれたということです。罪の許しを軽々しく言うなんてと怒る人もいたそうです。でも、この中風の者と友人たちにとって、この主イエスの御言は、どれほどうれしいものだったでしょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手を引いて</li> <li>・車いすで</li> <li>・背負って</li> <li>・どいてくれと叫ぶ</li> <li>・待つ</li> <li>・一度戻る</li> </ul>	<p>イエス様に屋根の土がバラバラ落ちるところなどを想像させると子供たちも喜ぶだろう。</p> <p>一緒に読ませて良い。</p> <p>中風の者が、何か依然悪いことをしていたのではという議論があるが、それは聖書は沈黙している。だから無理に本人の罪には触れず、主が、癒しを求めたのにあらゆる救いを果たしてしまわれたことに焦点を当てたい。</p>
まとめ	2分	<p>私達も、友達を主イエスの許へ連れていきましょう。イエス様は、その人を救ってくださいませ。</p> <p>暗誦聖句</p>		<p>余韻を残したい。</p> <p>188号のテーマからの反映。</p>